認定権者記載欄		

様式第５－（イ）－①

中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定による認定申請書（イ－①）

令和　　年　　月　　日

岡谷市長　殿

申請者
住　所
氏　名

私は、表に記載する業を営んでいるが、下記のとおり、＿＿＿＿＿＿が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定に基づき認定されるようお願いします。

（表）

※表には営んでいる事業が属する業種（日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名）を全て記載（当該業種は全て指定業種であることが必要）。当該業種が複数ある場合には、その中で、最近１年間で最も売上高等が大きい事業が属する業種を左上の太枠に記載。

記

売上高等

$$\frac{B-A}{B} \times 100$$

減少率　　％

Ａ：申込時点における最近３か月間の売上高等　　円

Ｂ：Ａの期間に対応する前年の３か月間の売上高等　　円

工第　　号

令和　　年　　月　　日

申請のとおり、相違ないことを認定します。
（注）本認定書の有効期間：令和　　年　　月　　日から令和　　年　　月　　日まで

岡谷市長　早出　一真　印

認定権者記載欄

様式第５－（イ）－②

中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定による認定申請書（イ－②）

令和　　年　　月　　日

岡　谷　市　長　殿

申請者
住　所
氏　名

私は、　　を営んでいるが、下記のとおり、＿＿＿＿＿＿が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定に基づき認定されるようお願いします。

記

売上高等

$$\frac{B-A}{B} \times 100$$

主たる業種の減少率　　％

全体の減少率　　％

Ａ：申込時点における最近３か月間の売上高等

主たる業種の売上高等　　円

全体の売上高等　　円

Ｂ：Ａの期間に対応する前年の３か月間の売上高等

主たる業種の売上高等　　円

全体の売上高等　　円

工第　　号

令和　　年　　月　　日

申請のとおり、相違ないことを認定します。
（注）本認定書の有効期間：令和　　年　　月　　日から令和　　年　　月　　日まで

岡谷市長　早出　一真　印

認定権者記載欄		

様式第５－（イ）－③

中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定による認定申請書（イ－③）

年　　月　　日

岡谷市長　殿

申請者
住　所
氏　名

私は、表に記載する業を営んでいるが、下記のとおり、＿＿＿＿＿＿が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定に基づき認定されるようお願いします。

記

（表）

※表には、指定業種であって、売上高等の減少が生じている事業が属する業種（Ｈ19.11月改定日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名）を記載。当該指定業種が複数ある場合には、**その中で、最近１年間で最も売上高等が大きい事業が属する指定業種を左上の太枠に記載。**

売上高等

（１）前年の企業全体の売上高等に対する、上記の表に記載した指定業種（以下同じ。）に属する事業の売上高等の減少額等の割合

$$\frac{B-A}{D} \times 100$$

割合＿＿＿＿＿＿％

Ａ：申込時点における最近３か月間の指定業種に属する事業の売上高等＿＿＿＿＿＿＿＿円

Ｂ：Ａの期間に対応する前年の３か月間の指定業種に属する事業の売上高等＿＿＿＿＿＿＿＿円

Ｄ：Ａの期間に対応する前年の３か月間の全体の売上高等＿＿＿＿＿＿＿＿円

（２）企業全体の売上高等の減少率

$$\frac{D-C}{D} \times 100$$

減少率＿＿＿＿＿＿％

Ｃ：Ａの期間の全体の売上高等＿＿＿＿＿＿＿＿円

Ｄ：Ａの期間に対応する前年の３か月間の全体の売上高等＿＿＿＿＿＿＿＿円

工第　　号

令和　　年　　月　　日

申請のとおり、相違ないことを認定します。

（注）本認定書の有効期間：令和　　年　　月　　日から令和　　年　　月　　日まで

岡谷市長　早出　一真　印

認定権者記載欄		

様式第５－（イ）－④

中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定による認定申請書（イ－④）

令和　　年　　月　　日

岡谷市長　殿

申請者
住　所
氏　名

私は、表に記載する業を営んでいるが、下記のとおり、新型コロナウイルス感染症が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定に基づき認定されるようお願いします。

（表）

※表には営んでいる事業が属する業種（日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名）を全て記載（当該業種は全て指定業種であることが必要）。当該業種が複数ある場合には、その中で、最近１年間で最も売上高等が大きい事業が属する業種を左上の太枠に記載。

記

売上高等

（イ）最近１か月間の売上高等

減少率　　％（実績）

$$\frac{B-A}{B}\times 100$$

Ａ：申込み時点における最近１か月間の売上高等　　円

Ｂ：Ａの期間に対応する前年１か月間の売上高等　　円

（ロ）最近３か月間の売上高等の実績見込み

減少率　　％（実績見込み）

$$\frac{(B+D)-(A+C)}{B+D}\times 100$$

Ｃ：Ａの期間後２か月間の見込み売上高等　　円

Ｄ：Ｃの期間に対応する前年の２か月間の売上高等　　円

工第　　号

令和　　年　　月　　日

申請のとおり、相違ないことを認定します。

（注）本認定書の有効期間：令和　　年　　月　　日から令和　　年　　月　　日まで

岡谷市長　早出　一真　印

認定権者記載欄

様式第５－（イ）－⑤

中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定による認定申請書（イ－⑤）

令和　　年　　月　　日

岡　谷　市　長　殿

申請者
住　所
氏　名

私は、　　を営んでいるが、下記のとおり、新型コロナウイルス感染症の影響に起因して、下記のとおり、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定に基づき認定されるようお願いします。

記

売上高等

（イ）最近１か月間の売上高等

$\frac{B-A}{B} \times 100$

主たる業種の減少率　　％
全体の減少率　　％

Ａ：申込み時点における最近１か月間の売上高等

主たる業種の売上高等　　円
全体の売上高等　　円

Ｂ：Ａの期間に対応する前年１か月間の売上高等

主たる業種の売上高等　　円
全体の売上高等　　円

（ロ）最近３か月間の売上高等の実績見込み

$\frac{(B+D)-(A+C)}{B+D} \times 100$

主たる業種の減少率　　％（実績見込み）
全体の減少率　　％（実績見込み）

Ｃ：Ａの期間後２か月間の見込み売上高等

主たる業種の売上高等　　円
全体の売上高等　　円

Ｄ：Ｃの期間に対応する前年の２か月間の売上高等

主たる業種の売上高等　　円
全体の売上高等　　円

工第　　号
令和　　年　　月　　日

申請のとおり、相違ないことを認定します。
（注）本認定書の有効期間：令和　　年　　月　　日から令和　　年　　月　　日まで

岡谷市長　早出　一真　印

認定権者記載欄		

様式第５－（イ）－⑥

中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定による認定申請書（イ－⑥）

年　　月　　日

岡谷市長　殿

申請者
住　所
氏　名

私は、表に記載する業を営んでいるが、下記のとおり、新型コロナウイルス感染症に起因して、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定に基づき認定されるようお願いします。

記

（表）

※表には、指定業種であって、売上高等の減少が生じている事業が属する業種（日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名）を記載。当該指定業種が複数ある場合には、その中で、最近１年間で最も売上高等が大きい事業が属する指定業種を左上の太枠に記載。

売上高等

（１）前年の企業全体の売上高等に対する、上記の表に記載した指定業種（以下同じ。）に属する事業の売上高等の減少額等の割合

（イ）最近１か月間の売上高等

$\frac{B-A}{C} \times 100$　　割合　　％

Ａ：申込時点における最近１か月間の指定業種に属する事業の売上高等　　円

Ｂ：Ａの期間に対応する前年の１か月間の指定業種に属する事業の売上高等　　円

Ｃ：Ａの期間に対応する前年の１か月間の全体の売上高等　　円

（ロ）最近３か月間の売上高等の実績見込み

$\frac{(B+E)-(A+D)}{C+F} \times 100$　　割合　　％

Ｄ：Ａの期間後２か月間の指定業種に属する事業の見込み売上高等　　円

Ｅ：Ｄの期間に対応する前年の２か月間の指定業種に属する事業の売上高等　　円

Ｆ：Ｄの期間に対応する前年の２か月間の全体の売上高等　　円

（２）企業全体の売上高等の減少率

（イ）最近１か月間の売上高等

$\frac{C-G}{C} \times 100$　　減少率　　％

Ｇ：Ａの期間に対応する全体の売上高等　　円

（ロ）最近３か月間の売上高等の実績見込み

$\frac{(C+F)-(G+H)}{C+F} \times 100$　　減少率　　％

Ｈ：Ｇの期間後２か月間の全体の見込み売上高等　　円

工第　　号

令和　　年　　月　　日

申請のとおり、相違ないことを認定します。

（注）本認定書の有効期間：令和　　年　　月　　日から令和　　年　　月　　日まで

岡谷市長　早出　一真　印